

令和元年度台風19号によるグリム保育園被害状況報告

1. 発生日時

令和元年10月13日（日）午前0時頃（推定）

2. 場所

グリム保育園（下野市下長田69）

3. 被害の状況

令和元年10月13日（日）午前7時30分頃、職員がグリム保育園の被害状況を確認したところ園舎内が浸水しており各部屋に水が溜まっている状況であった。

職員事務室のフローコンセントとLAN配線が浸水により故障したため電話とインターネットが不通になる。

園舎内備品等に付着した水位跡から床上7cm程度であり、園舎の外壁に付着した水位跡は約40cmであった。

浸水被害は台風19号による大雨によって、グリム保育園西側を流れる姿川左岸からの越水及び東方を流れる姿川支流の新川が氾濫したことによるもの。

4. 被害対応状況

直ぐに職員で各部屋の水や土砂を除去し、濡れた備品はブルーシートの上に置いた。停電と断水はなかったが、電気、水道、ガスは専門業者に点検を依頼し確認したところ異常なしであった。

園舎の清掃と消毒を専門業者に依頼し各部屋、園庭、遊具、駐車場等の清掃と消毒、保育園周辺の漂流物（わら等）の除去を行った。

部分的に床材の盛り上がりや傷みが散見されたので必要に応じて張替、補修を行う。

5. 保育について

15日（火）からグリム保育園復旧までの間、グリム保育園の保育士を割り振り、4・5歳児を初めとした園児84名を「こがねい保育園」で、2・3歳児を初めとした45名を「しば保育園」で各園のホール等を利用し、合同保育を実施。

給食について、15日は食材の手配が間に合わないため、お弁当での対応とし、16日（水）から給食を提供。ただし限られた施設設備での調理、食数の増加と調理の過程等を考慮し、一部メニューを変更し対応した。

6. 復旧状況

21日（月）に園舎の清掃、消毒、床補修が完了予定。

22日（火）に合同保育のため搬出した備品（布団、テーブル、イス、食器等）をグリム保育園に搬入し、各部屋の棚や備品を元に戻す予定。

23日（水）グリム保育園での通常保育を再開予定。

令和元年10月13日 台風19号グリム保育園 被災状況写真

①



保育室

②



保育室

③



午睡室

④



廊下

令和元年10月13日 台風19号グリム保育園 被災状況写真

⑤



職員室前

⑥



勝手口

⑦



園庭

⑧



グリム保育園から見た姿川の様子